

第 689 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーク」

(今年 1 月～6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)

令和 5 年 7 月 27 日

BSn新潟放送

第 689 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 5 年 7 月 27 日 (木) 午前 11:00~

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 出席の状況

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委 員	大橋 未来子	委 員	三井田 由香
委 員	渡邊 信子	委 員	高橋 信
委 員	馬場 省吾	委 員	馬場 幸夫

○審議番組事前レポート提出者

委 員 石坂 智恵美

○放送事業者側出席者

社 長	島田 好久	編成局長	井上 智美
報道制作局次長	吉井 秀之		

事務局 金山 英功 (編成局テレビ編成部部長)

4. 議題

1 報告事項 令和 5 年 8・9 月の番組について (各担当)

2 審議事項 「フリートーク」

(今年 1 月～6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)

5. 議事の概要

島田社長のあいさつの後、各担当からの 8・9 月度番組報告に続いて、
今年 1 月から 6 月に放送したラジオ・テレビ番組 (自社制作番組・TBS 等
ネット番組) 及び放送全般について意見交換がなされた。

～番組審議委員の主な意見～

- ニュース番組と情報番組の違い、キャスターとアナウンサーの違いは？
- 3月のWBCでは、にわか野球ファンでも分かりやすい表示や丁寧な説明等、全体的に工夫が感じられた。高視聴率につながったのは侍ジャパンの活躍だけでなく、このような配慮があったからだと感じた。
- アナウンサーのSNSは皆様他局に比べ平均的にフォロワー数が多く、頻繁に更新されている。思わず番組を見たくなるような、SNSから番組への誘導もしっかりできていると思う。
- 「ペンドィングトレイン」初回からストーリーが大きく動き、様々な人間模様に引き込まれた。主題歌もドラマに合っており満足度が高かった。が、テンポが遅かった。Twitter世界トレンド1位を獲得しながらも視聴率が伸び悩んだせいか終盤になっても放送時間延長もなく、駆け足で締めくくった感があったのは残念。
- 長年「サンデーモーニング」、「サンデージャポン」を見ている。最近の「サンデーモーニング」は 番組としての方針や姿勢にやや曖昧さが目立つ。コメンテーターの話も変わらない。「サンデージャポン」は一言一言が面白い。
- 「報道特集」は世界各地の課題から日本人の身近な暮らしの注目点や事件まで解決に難渋するテーマをわかりやすく紹介、掘り下げてくれる。いつも何某かの発見がある。
- 「ジョブチューン」は企業の開発努力が垣間見える番組でよく視聴しているが、ジャッジしているプロの方々が食べ残したものはどうしているのか。その他のグルメ番組もしかり。そのまま廃棄しているとしたら、楽しそうな演出の割にずいぶん罪深いものだなと思う。
- 「土曜ランチTV なじラテ。」は土曜の午後にまったり見るように楽しい番組ですが、他局の自社制作番組とその内容や出演者が重複しており、独自性を感じにくい面がある。
- 近年のスポーツのインターネット中継は、従来のTVにはない利点を視聴者に感じさせる為、配信で観戦する視聴者が増えているように感じる。資金力などの要因も合わせて、今後のスポーツ中継の転機が訪れている。
- 「蔵春閣 大蔵喜八郎からの贈り物」「宮田亮平 ときめきの系譜」などBSNの自社制作の単発番組は、その番組を見たいと思わせる題材・内容のものが多かった。今後も丁寧な番組作りの継続を期待したい。

【文責・番組審議会事務局】